

いきいき通信

第59号(2022年4月発行)

発行：寺沢さゆり後援会

〒381-0057 長野市浅川西条406-38

TEL / FAX 026-295-0585

HP : <http://www.terasawa-sayuri.net/>

E-mail : iki-iki@mbr.nifty.com



～人と人のつながりを大切にします～

寺沢さゆり 後援会会報

いきいき通信 第59号の内容

- 寺沢さゆりから後援会の皆様へ
- お知らせ
- 東日本大震災から11年
- 3月定例議会より

- 福祉環境委員会より
- ひきこもり支援
- こども総合支援センター
- 市民と議会との意見交換会
- やさしいお店プロジェクト

寺沢さゆりから後援会の皆様へ



ようやく長い冬も終わり春が感じられる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

3月議会では除雪費の補正が行われるなど、例年に増して雪の多い冬となり、より一層春が待ち遠しく感じられました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で卒業式や入学式が縮小されるなど、まだまだ気の抜けない日々が続いています。基本的なことになりますが、マスク・手洗い等の感染予防対策を引き続きお願いいたします。また、善光寺さんでは回向柱受入れ式が3月27日に行われ、御開帳が始まりました。今回は期間を6月まで延長し88日間の開催となります。何事もなく無事に終了することを心から願っています。

さて、長野市では樋口博副市長の後任に西澤雅樹氏を新副市長に迎え、新たに「新産業創造推進局」が新設されました。「新産業創造推進局」は、スマートシティ推進や産業基盤創生・人材育成、バイオマス推進を担い、同様に新設された「行政DX推進課」が行政のデジタル化、事務の改善や能率向上について担うこととなります。

区分的には市役所の外側と内側と捉えて進めていく方針です。いずれにしても、市民が安心して安全に快適に暮らせる長野市を目指して進めていって欲しいと伝えています。

新たな年度がスタートしました。皆様におかれましては、様々に生活環境や状況が変化し、お困り事や不安な事などがありかと思えます。どんなことでもお声を聴かせていただきますので、遠慮なくお問い合わせ下さい。新型コロナウイルス感染症が落ち着き皆様とお顔を合わせてお話ができる時が早く来ることを願いながら、引き続きより良い長野市になるよう仕事に励んでまいります。これからもなお一層ご支援ご協力を宜しくお願い致します。

お知らせ

第17回マレットゴルフ大会を開催します

日時：令和4年6月18日(土)

午前8時30分集合、午前9時スタート

参加費：500円

会場：浅川マレットゴルフ場



東日本大震災から11年 ～被災地で感じた力強い思い



相馬市の復興市民市場「浜の駅 松川浦」

1月12日～14日まで、福島県福島市、相馬市、南相馬市、宮城県東松島市、石巻市の東日本大震災の被災地を視察させていただきました。

福島県では、原子力発電所事故の影響がまだまだ続いている中でも、力強く立ち上がっていかうという思いを感じました。また、宮城県では、震災の教訓を今後しっかりと生かしていきたい、そのためにも多くの方々が犠牲になり辛いことではあるけれども、忘れないそして後世に伝えていきたいという思いを感じました。どこにお伺いした時も、長野からの様々な支援に対して感謝の言葉を頂きました。そして、震災の教訓をぜひ生かして欲しいという事を皆さん話されました。是非とも長野市でも、台風19号での教訓と合わせて生かして行かなければと思いを新たにしました。

最近、再び震度5以上の地震が東北地方を中心に起きています。これからも注視し、出来る支援をしていきたいと思えます。

3月定例議会より

～新年度予算にコロナ対策費や災害復興費など計上～

2月24日から3月22日まで3月議会が開会し、補正予算34.6億円、新年度予算2,787.8億円（内一般会計予算1,622.7億円）を決定しました。また、副市長に西澤雅樹前企画政策部長を選任しました。

新年度一般会計予算は、新型コロナウイルス感染症対策として121.3億円、災害復興9.7億円、公共施設長寿命化に35.8億円等、昨年比69.9億円増の予算となっています。ワクチン接種や感染対策事業、経済活

性化対策として7月頃から開始予定の飲食押し店プラチナチケット、10月頃にキャッシュレス決済還元、11月頃からプレミアム付き商品券事業を予定しています。また、長沼地区河川防災ステーション整備が令和7年4月供用開始を目指して始まります。3月4日には「ロシアによるウクライナ軍事侵攻に抗議し、平和的解決を求める決議」を全会一致で決議し、議会としての意思を示しました。



新年度予算2,787.8億円余を決定

♡★♡★ 市議会福祉環境委員会から ♡★♡★

放課後こどもプラン事業については、運営母体の新法人設立を令和5年当初に予定し、令和6年度から事業開始に向けて準備が始まります。事業の安定的な継続に努めるよう要望しました。かねてから要望していた、3歳児健康診査時に視力の屈折検査が開始されることとなりました。また、子宮頸がんワクチンの勧奨再開を受けて、接種機会を逃した平成9年～平成17年生まれの女性の無料接種が可能となります。いずれにしてもワクチンに関する説明をよく読み、接種するか判断をお願い

します。そしてひきこもり支援事業やこども総合支援センター事業が始まります。

環境部関係では、台風19号災害時の廃棄物処理が令和3年度末でようやく終了します。リサイクル率は70%ほどですが、東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県東松島市では99.22%という大変高いリサイクル率の所もあり、処理費の縮減や処理時間の短縮にもなるためリサイクル率アップの調査研究を要望しました。

ひきこもり支援

まいさぼ長野市に専従支援員2名を置き、ひきこもり状態にある方の社会参加に向けて訪問型の支援、伴走型の支援をひきこもり当事者や家族に寄り添い行っていきます。
問い合わせ先 026-219-6880

こども総合支援センター

こども未来部に専用窓口を設け、こどもに関するあらゆる相談をワンストップで受付、関係する部局と連携を取り、チームを組んでこどもや家族に寄り添った支援をしていきます。
問い合わせ先 026-224-9746 0120-783-041

市民と議会との意見交換会

2年ぶりに開催予定となりました。(1)持続可能な農業を目指して(2)災害から自分たちの命を守るために(3)善光寺御開帳後の観光誘客の取組とスポーツコンベンションの推進について(4)公共交通についての4つのテーマで、5月21日(土)の(1),(2)は午前中、(3),(4)は午後から開催します。今回はオンライン参加も出来ますので是非ともご参加いただければと思います。



5月に開催する意見交換会のチラシ

やさしいお店プロジェクト

長野市のやさしいお店登録制度をご存じですか？ 現在300店舗以上の皆さんに登録いただいています。まずは心のバリアフリーを大切に、安心して入れるお店のマークを入り口やレジの前に貼っていただいています。「長野市はどのお店もやさしいお店ばかり！」と言われることを目指して取り組みを進めています。



店舗入り口に貼られたマーク